

平成25年度スタート！

新校長先生着任

桐原寧前校長先生が転任され、本年度より第33代目の新校長先生 吉村房雄先生が着任されました。先生は、松本養護学校の校長先生より転任されました。先生は、今まで県下各地の養護学校で特別支援教育に尽力されてきました。本校においても今までの経験を活かされ、子どもたちのために力を尽くしていただけるものと思います。



始業式では、校長先生から、埼玉県の満開の桜と本校のまだつぼみの桜をスライドで見せてもらい、桜にも早く咲く花と遅く咲く花があります。でもちゃんと咲きます。人間も早く走れる人、ゆっくり走る人がいます。また給食の食べるのが早い人と遅い人がいます。宿題をゆっくりやる人に遅くやる人がいます。みんな早くても遅くても同じ、ゆっくりでもいいので満開に咲かせることができると思います。みなさんも今年1年どんな花をさかせてくれるか楽しみです。と話されました。

また、西小学校の合い言葉 ○にこにこ○こっこつ○はきはき○どんどんについて
○にこにこについては、どこでも元気にあいさつをしましょうと
○こっこつについては、友達のすがたに気づけるようそうじをしよう
○はきはき どんどん については、相手を意識してきく話することができるようにと話されました。

9名の新任職員を迎える



校長	吉村房雄	長野県松本養護学校より
ひまわり学級	篠崎太郎	長野市立信里小より
3年2組担任	深瀬なおみ	長野市立大豆島小より
たんぼぼ学級	橋澤博子	信濃町立信濃小より
4年1組担任	小田切知子	長野市立長沼小より
事務(主査)	外山浩子	長野市立裾花小より
2年2組担任	宮本史子	東御市立田中小より
1年2組担任	鷲澤香織	長野市立浅川小より
3年1組担任	小林 純	小布施町立栗ヶ丘小より

51名の新入生仲間入り

お天気に恵まれた 4月4日、新入生51名を迎えた入学式が行われました。みんなぴかぴかのランドセルを肩にかけ、元気に登校してきました。入学式ではお行儀よく、がんばることができました。校長先生から楽しく学校で過ごせるように3つのお願いとして、
○あいさつ ○そうじ ○おはなし
について がんばりましょうというお話がありました。さあ、今年も全校332名で元気にスタートです。



入学式

54名の新入生



平成24年度の新1年生は54名です。みんな元気でかわいい、ピカピカの豊野西小の新しい仲間です。校長先生から、

- ①大きな声であいさつをしましょう
 - ②がんばりやさんになりましょう
 - ③自分のことをしっかりとお話ししましょう
- とのお話がありました。

平成24年度1学期始業式での校長先生のお話

いよいよ今日から新しい学年の始まりです。今、皆さんも「新しい気持ち」で今を迎えていることと思います。

「学年が上がったからもっと頑張ろう」とか「担任の先生は、だれかな?」とか、「今年は、どんな楽しいことがあるかな?」とか、そういう思いでいっぱいだったからじゃないでしょうか。新しい年が始まるのは、いいですね。

今日の入学式に向け、5・6年生を中心に準備してくれました。学校が一気に冬から春に変わったようで、とても明るくなりました。頼もしいな。今年も豊野西小がいい学校であってほしいな。みなさんと一緒にがんばろう。先生もやる気になりました。

みなさんは、ありとキリギリスというお話をきいたことがあるでしょう。イソップ物語とって今から2500年以上も前につくられたお話です。

夏の暑い日に、アリさんたちは一生懸命働いています。「もう暑くて嫌だな」、おとうさんありは言います。「今のうちにしっかり食べ物を集めておかなければ、冬の間食べるものがなくなってしまうよ。だから今のうちにしっかりはたらいておくのだ」ありさんは食べ物を集めるためにしっかりはたらき続けました。一方その横で、キリギリスさんは歌を歌っています。ありさんのように働いていません。

やがてきびしい冬がやってきました。

その後のお話はいろいろありますがどのお話も「夏の間、ありさんが一生懸命働いていてよかった」というようになっています。

このように、一生懸命やること、しっかり仕事をすることはとても大切です。新しい年が始まってどんなことを頑張ろうと思っていますか。漢字を頑張って書けるようにしたい。算数の問題が解けるようにしたい。早く走れるようになりたい。いろんな目標を持っているでしょう。目標を決めるのも、今の大切なことです。そして決めたら、しっかり続けて下さい。

先生方も、みなさんに頑張ってほしいことを考えました。その一つにあいさつがあります。あいさつについて少しお話ししましょう。

校長先生が、ある学校に行ったとき、仕事が終わってすっかり夜になっていたのですが、先生の後ろから大きな声であいさつをされました。後ろを向くと、練習が終わった野球部の一人でした。その学校は、甲子園で優勝するほど強い学校で、野球部の人はみんながきちんとあいさつをできるということでした。

あいさつの力ってすごいですね。

「こんにちは」「ありがとうございます」「ごめんなさい」あいさつを通して、相手の人と気持ちが伝わります。そして、あいさつするとき、「この人は、笑顔がすてきだな。自分もそうしよう」とか「優しい人だな」というように相手のいいところが見えたり相手と気持ちが通じます。そうやって多くの人からよいことを教わるきっかけになります。

あいさつがきちんとできるとすべてがうまくいく。あいさつができるクラスは勉強もできるようになる。みなさんも、進んであいさつして下さい。先生が外で仕事をしているときに、見えない方からでもあいさつされると、「この子はあいさつの大切さが分かっている。嬉しいな」とおもいます。また、学校に来るお客さんにも進んであいさつしてみましょ。朝、道路でみなさんのところを見まもって下さる方にもあいさつをしてみましょ。「ありがとうございます」と

豊野西小学校はとってもいい学校になります。そして、みなさんの力もぐんぐん伸びてくるとお思います。